

愛知県立大学看護学部（専任教員）

公 募 要 項

1 担当予定科目

小児看護学に関する以下の科目を担当する。この他、教養教育科目を担当することもある。研究業績等の資格・内容によっては、担当科目が変更されることもある。

(1) 学部

小児看護学方法論、小児発達援助論、小児発達援助実習、小児看護学実習、応用看護技術論：母性・小児、看護生活支援演習、看護学統合演習、卒業研究、卒業論文

(2) 大学院博士前期課程（准教授の場合）

小児看護学特論、養育期家族アセスメント・援助論、小児看護学演習・実習・実験、小児看護学特別研究、家族と健康、家族看護援助論、家族看護学実践実習、家族看護学機能別実習、家族看護学総合実習

※講師は大学院の一部の科目を共同で担当する場合がある。

2 採用予定職名 准教授又は講師

3 採 用 人 数 1名

4 勤 務 形 態 常勤（任期なし）

5 応 募 資 格 原則として次の3項目を満たすもの

(1) 学 位

博士又は修士の学位を有する。

(2) 教 育 歴

● 准教授

4年程度又はそれ以上の教職歴（大学においては講師以上の期間をいう）を有する。なお、専門の研究機関あるいは実務機関において優れた業績と活動歴があると認められた場合には、その期間の2分の1又はそれ以上を教職歴とみなすこともできる。

● 講師

3年程度又はそれ以上の教職歴（大学においては助教以上の期間をいう）を有する。なお、専門の研究機関あるいは実務機関において優れた業績と活動歴があると認められた場合には、その期間の2分の1又はそれ以上を教職歴とみなすこともできる。

(3) 研究業績

● 准教授

専攻分野において、研究に関する著書及び学術論文が10～15編程度又はそれ以上あり、直近5年での論文が5編以上ある。このうち本人が筆頭者である学術論文が2編以上ある。また、主要な研究課題に関して継続的に研究活動を行っていること。

● 講師

専攻分野において、研究に関する著書及び学術論文が5～10編程度又はそれ以上あり、直近5年での論文が3編以上ある。このうち本人が筆頭者である学術論文が1

編以上ある。また、主要な研究課題に関して継続的に研究活動を行っていること。

(4) 臨床又は実務経験

3年程度又はそれ以上を有する。

(5) 資 格

看護師資格を有する。

6 採用の時期 2023年4月1日(土)

7 応募締切 2022年7月4日(月)必着

8 採用決定時期 2022年8月上旬(予定)

9 応募書類

(1) 履歴書: 本学指定の様式4

(2) 教育・職務実績書: 本学指定の様式5

(3) 業績調書: 本学指定の様式6

(4) 主要著書・論文等の別刷: 主要なもの3編以内

(5) 推薦書(必ずしも必要ではない)

(6) 返信用封筒1通(長3型封筒に84円切手を貼付のうえ、返信先の住所・氏名を記載のこと)

10 面接 書類選考の後、本人に連絡(面接は看護学部で実施)

11 応募書類の提出先

〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間1522-3

愛知県立大学 県大事務部門県大総務課

※ 応募書類は封筒に「愛知県立大学看護学部小児看護学専任教員(准教授又は講師)

応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便により送付すること。

12 問い合わせ先

愛知県立大学事務部門守山キャンパス守山総務課

電話: 052-736-9711

FAX: 052-736-1415

E-mail: saiyou4@bur.aichi-pu.ac.jp

13 その他

(1) 面接のための旅費は応募者本人の負担とする。

(2) 応募書類は原則として返却しない。ただし、返却を希望する方は、住所氏名を記載した宅配便の伝票(着払用)を同封すること。

(3) 応募書類の個人情報については、採用審査以外の目的には使用しない。

(4) この公募に関しては、JREC-IN 研究者人材データベース

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>に掲載している。

(5) 本学ウェブサイトで授業科目の詳細が閲覧可能である。

<https://www.aichi-pu.ac.jp/disclosure/credit/index.html>